

平成 27 年 3 月 17 日

冬遊び体験教室報告書

特定非営利活動法人 ひめさゆりくらぶ
(総合型地域スポーツクラブ)

理事長 沢井安昭

最近の子供たちは、冬に外遊びをする子があまり見受けられないので、冬の寒い中でも、外で遊ぶのが楽しいということを知ってもらうと同時に、冬場の運動不足とストレス解消のために、喜多方市内の小学生を対象に、冬の遊びとして代表的なそり遊びと、なかなか経験することのできないスノーシュー体験の教室を、河沼郡会津坂下町にある会津少年自然の家に1泊2日で企画いたしました。

その結果27名の応募があり、宿泊費用等を全国大学体育連合様に援助していただき、引率者6名とともに冬遊び体験教室を実施してまいりました。

3月14日(土)はそり遊びをしました。それまではうつむき加減のおとなしい子も一転して元気にそりゲレンデを滑り降りていました。

15日(日)は自然の家の方にガイドをしていただき、スノーシューをはいて自然散策を楽しみました。

2日間にわたり開催したのですが、それまでの大雪がうそのように晴れ、小春日和の中、子供たちは元気に活動することができました。

また、自然の家という規律ある施設に宿泊できたということは、今後集団生活を送るために貴重な体験ができたのではないかと思います。

3月14日(土)

午後1時30分	会津少年自然の家に集合
午後2時～午後3時30分	そり遊び
午後4時	入所式
午後5時20分	夕食
午後7時	入浴
午後8時	交流会
午後10時	消灯

3月15日

午前6時30分	起床
午前7時20分	朝食
午前9時～午前11時	スノーシュー体験
午後12時30分	昼食
午後1時30分	解散

3月14日(土) そり遊び



交流会風景



3月15日 (日) スノーシュー体験

